

日本発ウィーン便り～「音楽の都の底力」

あっという間に今年も12月に突入してしまいました。早いものです。
先週の祝日+週末を使って、慌しくちょっとウィーンに行ってきました。

空港を出て、バス+地下鉄でホテルに向かいます。地下鉄の駅から地上に出てくると、グリューワインの香りが…。急に気分はクリスマス！もちろん、もうクリスマス市も始まっていましたよ！

今日は、音楽の話題を…。
ウィーン=音楽の都。と聞いて否定する人はまずいないでしょう。
今回この日程を選んだのは、あるオペラが聞きたかったからなのです。

まず簡単に、ウィーン国立歌劇場のチケット予約のシステムを簡単にご紹介します。

1. 5月中旬頃に次のシーズン(同年9月～翌年6月まで)のプログラムと指揮者・出演者が全部発表されます。
2. 6月上旬にはこの次シーズン全公演のチケット(ただし、高い料金の2カテゴリーの席のみ)が一斉に販売になります。人気の歌手や指揮者の公演はもちろん即日どころか数時間で完売です。このときに取れない場合でもStandby(キャンセル待ち)のリクエストが可能です。
3. 公演のちょうど1ヶ月前から前売り開始です。窓口 インターネット 電話という順番で順次販売開始になります。同じく取れない場合、Standbyのリクエストが可能。またチケットの予約方法は、窓口・電話・FAX・書面・インターネットと実に何でもあります。

で、今回の公演、なんとなく「行く！」と決めた9月にStandbyを申しこんで、10月下旬の前売りに臨んだのですが…。なんと、窓口だけ、それも開始30分後には全席売り切れてしまったんです…。インターネットでは販売開始前でしたが、刻々と減っていく座席数をただ見ることしかできず、悲しかった…。でもこうなっても、現地に行けばなんとかなることもあるのです！

方法としては、

「だめもと」でチケットカウンターでもう一度聞いてみる。

当日、来られなくなった人のチケットを売っている人があるので、とりあえずロビーまで行ってみる。

立ち見。

ここまですれば、たいがいはなんとかなります。(もちろん手数料を払って、エージェントやホテル経由で買うという方法もありますが、ここではあくまでも「定価」での購入だけです。)

が、今回はホントにどうにもならなかった…。あまりにがっかりする私に、切符売り場のおばちゃんが教えてくれました。「この公演、外でライブするわよ…。」と。

えらく前置きが長くなりましたが、そうなんです。シーズン中「世界レベル」の公演ばかりなのですが、やはり「世界トップレベル」の歌手や指揮者の日の公演は、一瞬でチケットが売り切れまです。そこで、中に入れなかった音楽愛好家のために、当日、同時刻に、外の「カラヤン広場」と呼ばれる広場で、歌劇場内の演奏をライブで聴ける！というすごいサービスがあるのです！



ちょっと暗くて分りにくいかもしれませんが、ちゃんと椅子も 200 個くらい用意されていました。また、あらすじや配役の書かれた簡単なプログラムも無料で配布してくれるのですよ。どんな公演でも立ち見なら 500 円程度で見られる、というのもすごいと思いますが、音楽の都の底力、というか、やっぱりすごいよなー。と感動しました。もちろん、こういう外でのライブというのは特別な公演のみです。いつもやっているわけではありません。なんせ当日は一心に聞いていたので、思いつかなかったのですが、こうやってライブをやる、という判断は何を基準に行われているか、ちょっと興味がありますね。あ、もちろん、椅子に座っても無料ですよ。



正面バルコニーのところに大きなスピーカーが左右 2 つあるのが分るでしょうか？黒くて四角い箱状のものです。

ここから場内の音声が流れてきます！舞台を見ることはできませんが、音だけでも十分！修正されまくった CD の音声とも異なり、拍手など、場内の熱気も伝わってきて、もちろん外でも拍手喝采です。やっぱりすばらしかったー。

この日はうまい具合に、あまり寒くなかったです。ちゃんとグリューワイン売りの屋台も 2-3 軒あって、寒くなったらワインを買って飲みながら暖まる。至れり尽くせりです。

第 1 幕が終わって、休憩に入ります。親切な隣のおばちゃんが「休憩は 20 分よ。」なんて教えてくれました。みんなカフェに行ったり、グリューワインを買いに行ったり。

私はその際に、クリスマス市の夜景を撮りに行ってきました。(路面電車で 5 分くらいのところですよ。)



いつ見ても華やかです。この話題はまた今度。

そして、結局最後まで聞いて、満足して、オペラ後のいつものコース。お気に入りのカフェでホイップクリームを載せたホットチョコレート (heisse Schokolade mit Schlagobers: ハイセ・ショコラーデ・ミット・シュラークオーバース) をオペラの余韻と楽しみながら、ホテルに帰りました。

いつもとは一味違ったウィーンでの音楽体験でした。

音楽の都ウィーン、ホントにいいですよ。
是非、一度お出かけください！

ご意見・ご感想・近況報告等、楽しみにしています！